

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

地域福祉講演会（鳥取市西人権センター）

テーマ： 「心づもり」話し合っていますか？

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について～

日時： 平成30年12月15日（土） 13:30～15:00

場所： 鳥取市西人権福祉センター 参加者： 19名

【内容】 DVD「我が家に帰りたい」、パンフレット「さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり」、終活支援ノート「わたしの心づもり」を使ってのACP啓発。

（概要）

長生きの秘訣としていろいろあるが、筋力を貯える貯筋についてお話し後、高齢者夫婦の今後の事についての話し合いのDVDを見ていただき、自分たちが意思表示できなくなった時にどうしてほしいか？家族ならどうしてあげたいかについてお隣同士で話し合っていました。

そしてACPパンフレット、終活支援ノート「わたしの心づもり」を用いて、一人で考えるだけでなく家族等と話し合うことが大切であり、その話し合いは繰り返し何度でも行っていくことが、本人や家族のために重要であることをお話させていただきました。



【講師感想】

今後について考えたことはあるが、具体的な内容までにはいたらない人が多いかと思います。今回をきっかけに考えの先を、内容を深めていただけたらと思います。

終了後のアンケートを見ますと、参加くださった皆様の年齢が10代から60、70、80代のように、「心づもり」を一緒に話し合ってほしい40代、50代の参加が増え、お互いの意見が交換できるような講演会になったら、良いかなあと感じました。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・廣山 恵）